

# 箕輪町 DX推進方針

Well-being

～よりよい未来へ～

令和4年3月

DX推進プロジェクトチーム

1 はじめに

2 背景

3 基本方針

4 2025年までに目指す姿

5 推進体制

6 位置づけ

7 推進方針見直し

別紙：進捗状況

# 1 はじめに

---

近年の急速な情報通信技術（ICT）の発展や人口減少・少子高齢化などの社会情勢の変化がおこる中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新しい生活様式の実践や行政分野におけるデジタル化の遅れが課題となりました。

デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができる町、DXによる利益を全町民が受けることができる、誰一人取り残さない、人に優しい町民目線の行政の実現と、町の活力につながる地域DXを推進するため本方針を策定しました。

より良い未来のまちづくりのため、一歩ずつ着実に進めてまいります。

## 2 背景

---

### 【社会情勢の変化】

- ・人口減少時代を見据えた行政経営⇒スマート自治体への転換
- ・ICTの急速な発展⇒ヒトやモノのつながりが一層深まり社会全体におけるデジタル利用が一般化

### 【国の動向】

- ・新しい社会の姿「Society5.0」の提唱
- ・官民データ活用推進基本法(平成28年12月7日)
- ・デジタル・ガバメント実行計画及び自治体DX推進計画（令和2年12月25日）
- ・デジタル庁の創設（令和3年9月1日）

### 【県の動向】

- ・『長野県DX戦略』策定（令和2年7月21日）  
「スマートハイランド推進プログラム」「信州ITバレー構想」の2本柱
- ・DX推進課設置（令和3年4月1日）

# 3 基本方針

## 人に優しい町民目線の行政の実現と、町の活力につながる地域DXを推進

### ○デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上

- ・ 予約や届け出の電子（オンライン）申請推進、窓口手続きの簡素化
- ・ 誰もがデジタルの恩恵を享受できる環境整備

### ○業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上へ

- ・ 業務の「見える化」の推進
- ・ ペーパーレスの推進
- ・ 部署に囚われない全体を見た業務の最適化
- ・ 職員のICTリテラシー（スキル）研修、当事者意識の向上

### ○地域DXの推進によるまちあの賑わい創出

- ・ 商工業や農林業などスマート化支援
- ・ キャッシュレス決済など異なる複数のサービス連携の検討
- ・ デジタル人材の育成

### ○時間と空間の制約を受けない新しい学び

- ・ 時間と空間の制約を受けず、学びに参加できる生涯学習の場
- ・ 誰もが学べるデジタルコンテンツの充実

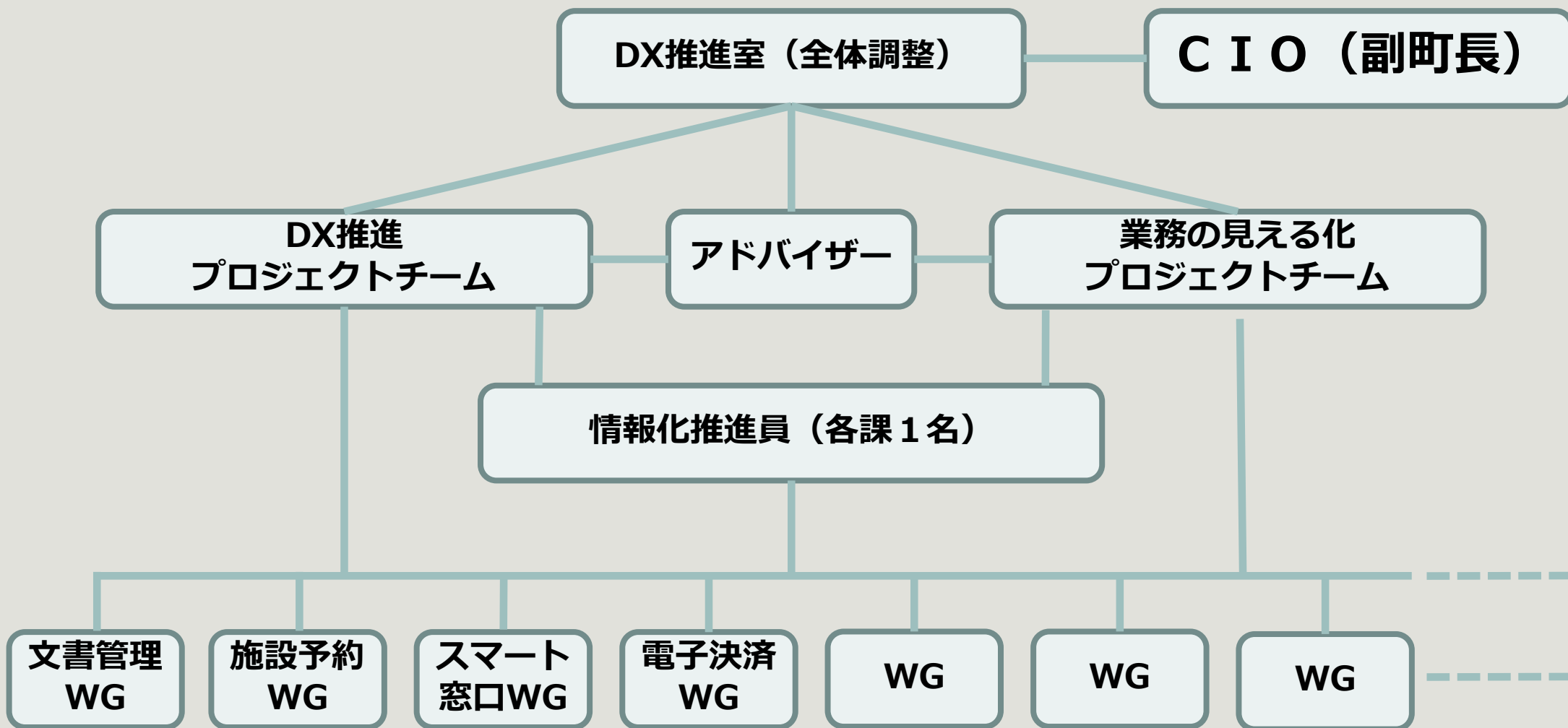
## 4 2025年までに目指す姿

---

～行政手続きに手間をとらせず、  
住民の皆さんの時間を大切に～

手続きのために役場へ来るなどの時間や  
労力を減らし、役場の業務の効率化も図る  
ことで、より良い行政サービスへとつなげ  
ます。

# 5 推進体制



## 6 位置づけ

---



箕輪町振興基本計画

箕輪町DX推進方針

箕輪町DX推進進捗状況

※官民データ活用推進基本法第9条第3項により市町村に策定の努力義務が課されている「**市町村官民データ活用推進計画**」としても位置付けます。

## 7 推進方針の見直し

---

社会情勢や技術動向等の急速な変化を反映し、**随時見直し**を行うものとします。

## 別紙：進捗状況

---

別紙参照

※進捗状況は、変化があるたびに随時更新してまいります。



# 別紙：進捗状況

	取組項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
国重点 自治体DX 推進計画	自治体情報システムの標準化・共通化	広域連合が主体となりR7までにGov-Cloudへ移行					
	マイナンバーカード普及・利活用	町民の6割がカードを取得	カードの利活用を検討				
	行政手続のオンライン化	ぴったりサービス、LoGoフォーム活用			継続して実施		
	自治体のAI/RPAの利用推進	R3 RPA活用WG設置 随時導入業務の検討					
	テレワークの推進	R3 係員への端末配布実施 テレワークの積極的な推進					
	セキュリティ対策の徹底	R3 セキュリティポリシー改訂 随時見直し					
町重点 取組事項	(住民の利便性向上)電子決済	適用事務等検討	決済手段等拡充				
	(住民の利便性向上)オンライン予約	施設予約システム導入稼働	システム安定稼働 住民補助				
	(住民の利便性向上)窓口手続き簡素化	役場に来なくて済む窓口、来庁する住民は書かなくて済む窓口検討					
	(業務効率化)ペーパーレス	ペーパーレス会議の実施	継続して実施				
	(業務効率化)電子決裁	決裁プロセスの電子化	継続して実施				
	デジタル人材の育成 EBPM	客観的な数値に基づく政策決定、データ分析ができる人材の育成					